

(別紙)

## 令和8年3月定例会議 一般質問

9番議員 佐々木 昇

### 通学時の安全・安心の確保策を問う

児童生徒の登下校時における安全・安心の確保は、学校教育を支える基盤であると同時に、町の姿勢や信頼が問われる重要な施策であり、継続的かつ計画的に取り組むべき重要課題であると考える。

近年、通学路における交通事故や不審者事案は依然として発生しており、本町においても潜在的な危険を抱える箇所が存在していると考えられる。また、地域の見守り活動においても担い手の高齢化などにより継続性に不安の声も聞かれる。さらに、近年の気候変動に伴う猛暑の常態化により、夏季の登下校時における熱中症の危険性は年々高まっており、児童生徒の生命と健康を守る観点からも対策が求められている。

こうした複合的な課題を踏まえ、本町における現状認識と今後のさらなる登下校時の安全・安心確保に向けた取り組みについて次の項目を問う。

- 1 通学路等の安全確保への取り組みは。
- 2 防犯対策への取り組みは。
- 3 熱中症対策への取り組みは。